

NEWS LETTER

VR界のファッションコンテスト「アバターアワード 2024」 「KEITA MARUYAMA」デザイナーの丸山敬太氏が審査員就任 12/11～13、「XR Kaigi 2024」で最終ノミネート作品と コラボ企画「フジヤマフォトコン」特別賞受賞作品の展示が決定

一般社団法人 VRM コンソーシアム（代表理事：石井洋平、所在地：東京都中央区）は、仮想空間での自己の分身「アバター」を審査・表彰する「アバターアワード 2024」において、ファッションデザイナーの丸山敬太氏の審査員就任および12月11日（水）19時から開催される授賞式への出演決定や、メタバースカンファレンス「XR Kaigi 2024」（開催期間：2024年12月11日～13日）への出展など、追加情報をお知らせします。



■「アバターアワード 2024」審査員が最終決定！表彰式は「XR Kaigi 2024」会場内で実施

「アバターアワード」は、独創的な進化を続けるアバター文化の振興とクリエイターの社会的認知度向上を目的として、一般より広く3Dアバター作品を募集し、優れた作品を表彰するアワードです。主催は、3Dアバター向けファイル形式「VRM」の国際標準化を推進するVRMコンソーシアムが務め、今年で5周年を迎えます。

今回の審査員は、先行して発表したファッション・クリエイティブ・ディレクターの軍地彩弓氏と『ソードアート・オンライン』編集者の三木一馬氏に加え、パリ・コレクションで注目を集めた世界的ブランド「KEITA MARUYAMA」を手掛け、今年でデビュー30周年を迎えるファッションデザイナーの丸山敬太氏が参画します。審査においては、アバター作品のキャラクター性・ファッション性・先進性を総合的に評価し、最優秀賞を決定します。優秀作品の制作者にはアバターアワードのトロフィーモデルが贈呈されます。

また、2024年12月11日（水）に実施する授賞式は、ニコニコ公式生放送とYouTubeでの生配信だけでなく、スタジオを飛び出し、メタバースカンファレンス「XR Kaigi 2024」の東京ポートシティ竹芝 ポートホール会場内から豪華審査員とともに生中継でお送りします。生放送では、「アバター部門」の最終ノミネートに選出されたアバター作品12体がバーチャルランウェイを闊歩し、審査員がコメントします。司会は、ゲーム大会実況の最前線で活躍するアナウンサーの田口尚平氏が務めます。

さらに、アバター文化の一般への認知度向上や文化推進に最も貢献した人に贈る「アバターアワード特別功労賞」も発表します。本賞は、2020年にキズナイイ氏、2022年にバーチャル美少女ねむ氏、2023年に宝鍾マリン氏が受賞しています。

■「XR Kaigi 2024」にVRMコンソーシアムが出展！ アバターアワード最終ノミネート作品12体と「フジヤマフォトコン」特別賞受賞作品が展示決定

メタバースカンファレンス「XR Kaigi 2024」にVRMコンソーシアムが出展します。展示ブースでは、ソニーの空間再現ディスプレイ（Spatial Reality Display）「ELF-SR2」を使い、アバターアワード2024の最終ノミネート作品12体（12月11日発表）のアバターがランウェイを歩く姿が披露されます。来場者は、スマートフォン・ウェブブラウザなどを使わずに、裸眼でアバターを全方位から鑑賞することができます。

また、アバターならではの活動とその「日常」をテーマとするアバターアワード「アバターライフ部門」と VRChat で人気の日本語話者向け集会場「FUJIYAMA」のコラボレーションによって開催された「フジヤマフォトコン」（募集期間：2024年10月20日～27日）の特別賞「FUJIYAMA 最優秀賞作品」受賞作品も展示されます。審査員は、ちはや氏（フジヤマ代表）、きりお氏（フジヤマ副代表）、特別審査員のニック氏（宇宙人）が務めています。さらに、会場ではフライヤー「アバタークリエイター2024」の配布を予定しています。

【XR Kaigi 2024 開催概要】

- ・名称：XR Kaigi 2024
- ・会期：2024年12月11日（水）～12月13日（金）
- ・会場：ポートシティ竹芝内（ポートホール・東京都立産業貿易センター浜松町館）
- ・主催：株式会社 Mogura
- ・公式サイト：<https://www.xrkaigi.com/>
- ・公式 SNS：Twitter - <https://twitter.com/xrkaigi>
Facebook - <https://www.facebook.com/XRkaigi/>

■ 「アバターアワード 2024」 新規発表の審査員プロフィール

・丸山敬太



ファッションデザイナー。1965年東京・原宿生まれ。1997年パリにてコレクションを発表。2020年 K.M Design Studio を設立、代表取締役役に就任。近年は、自身のブランド活動だけに留まらず、ファストファッションから制服、ブランドプロデュースに加え、ファッションの枠を超え“食”や“住”へ、活動の場を積極的に広げている。また、2.5次元と呼ばれるゲームやアニメーションへのデザイン提供や、舞台美術、盆踊りのプロデュースなど、ファッションの可能性を常に多角的な視線で捉えている。2024年にブランド30周年を迎え、「丸山百景『ケイタマルヤマ遊覧会』」を表参道ヒルズとラフォーレ原宿で同時開催した。

■ 「アバターアワード 2024」 コラボレーター

・「FUJIYAMA」

FUJIYAMA は、毎日約2万人が訪れる VRChat 日本語圏最大の集会場ワールドです。ワールド運営やイベント企画を通じて、「人と人、組織と組織、世界と世界をつなぐ架け橋」として活動中です。多様な“セカイ”を結び、最終的には「バーチャルでの活動が一つに集うメタバースの形成」を目指し、より深い交流の場を提供しています。

<URL> https://x.com/JP_Fujiyama

■ 「アバターアワード 2024」 司会プロフィール

・田口尚平



1991年生まれ、2015年にテレビ東京にアナウンサーとして入社。スポーツ中継やバラエティ番組を担当。高校生ゲーム大会「STAGE: 0」プロデュースを経験した後、テレビ東京を退職。早稲田大学院ビジネススクールでMBAを取得し、「オタクを極める」という目標を掲げ、主にゲームやアニメ領域でキャスター/MCとして活躍している。

■ 「アバターアワード 2024」 開催概要

【主催】一般社団法人 VRM コンソーシアム

【実行委員長】大前広樹（一般社団法人 VRM コンソーシアム 理事 渉外委員会委員長 /エンジニア）

【協賛】FUJIYAMA、XR Kaigi 2024

◆表彰式生放送：2024年12月11日（水）19:00～

◆表彰式生放送 URL：<https://live.nicovideo.jp/watch/lv346230111>

◆公式サイト URL：<http://vrm-consortium.org/avataraward/>

■ VRM コンソーシアムについて

3D アバター向けファイルフォーマット「VRM」の策定・普及を目的とした一般社団法人です。詳細につきましては以下のサイトをご覧ください。

■公式サイト：<https://vrm-consortium.org/>

本件に関する
お問い合わせ先

VRM コンソーシアム 事務局：宮田
E-mail：vrmc-pr@vrm-consortium.org